

錦帯橋 ロードレース大会 Iwakuni City Topics 「まちの話題」

3月7日、錦帯橋ロードレース大会が開催されました。
昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったこの大会ですが、今年は参加者を岩国市近郊の住民のみとし、スタートを時間差にするなどの対策を取り実施されました。
5 kmの部と20 kmの部に分かれて参加した738人のランナーは、好天に恵まれた錦川河畔を、思い思いの目標に向かって駆け抜けていきました。





プロの料理人に学ぼう

2月21日、周東南総合センターで市内の料理人を講師に招き「ふれあいクッキング教室」が開催されました。参加者たちは調理方法など気になった点を積極的に質問していました。出来上がったタイ^{うしお}の潮汁、ばれいしょまんじゅう、ポークソテー、炊き込みご飯は各自持ち帰り、家庭でおいしく味わいました。



らんまん 春爛漫を待ちながら、ちりめん飾り教室

2月15日と22日、美川コミュニティセンターで毎回人気の「ちりめん飾り教室」が開催されました。今回は春告げ鳥と親しまれ、幸せを招くといわれるウグイスと桃の花で、つるし飾りに挑戦しました。講師に教わりながら作業を行い、かわいいウグイスが出来上がると、参加者からは自然と笑みがこぼれました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



おいしいお弁当で元気いっぱい

2月20日、玖珂中央コミュニティセンターで「こども食堂おひさまカフェ」が開催されました。食事を通じて地域のつながりを深めるために昨年10月から毎月行われており、先着50人にボランティアの会員が作ったお弁当が配布されています。会場では工作体験もでき、子供たちは楽しい時間を過ごしました。



今が旬、 神東わかめ祭り

2月21日と23日、由宇町の神代漁協前広場で「第7回神東わかめ祭り」が開催されました。1バケツ千円の採れたてワカメの販売の他、毎週行われている活魚の販売もあり、訪れた人は多くの海の幸を買い求めていました。神代漁協組合長によると「旬の生ワカメはさっと湯がいてポン酢で食べるのがお勧め」とのことです。



身近な草木を 楽しく活用するために

2月24日、錦ふるさとセンターで「薬草の教室」が開催されました。講師の山代薬草趣味の会の林節司氏は「身近な野山にはさまざまな草木があり、正しい知識を身に付けることで、それらを有効に楽しく活用できる」と話しました。参加者からは日々の健康づくりや生活に生かそうと多くの質問が投げ掛けられていました。



新たな気持ちで再スタート！

本郷町の地域おこしの拠点「四季の味 山代の里」で活動を行う本郷特産品加工販売組合が4月から法人化されることになりました。8人の組合員は、これを機に本郷町の特産品などの製造、販売にさらに力を入れ、たくさんの人に「山代の里」を利用してもらえよう、新たな気持ちでスタートを切りました。



特別な卒業証書を手に・・・

3月11日、美和中学校で卒業式が行われました。美和中学校では長谷地区の住民と在校生が和紙の原料の栽培や加工などを行い、卒業生自らが和紙をすいて作った卒業証書が一人一人に渡されています。また在校生が同じ和紙で作ったコサージュも卒業生の胸に飾られ、他にはない特別な卒業式となりました。



見ると願いが 叶うかも！？

3月1日～31日、岩国シロヘビの館の開館5周年を記念して「ラブちゃん」の展示が行われました。ラブちゃんは頭にかわいいハート模様のある赤ちゃんシロヘビで、この模様は子ヘビの時にしか見ることができません。恋愛の神様の使いとして親しまれているラブちゃんに会いに、たくさんの観光客が館を訪れました。